

映像作品「もんちゃん。」について

堀聡美[†]

フルCGアニメーション作品,もんちゃんのメイキングについて紹介を行う.

The making of CG animation “mon-chan”

SATOMI HORI[†]

This report introduce making and characters of animateion ”mon-chan”.

1. はじめに ¹

この作品では主人公もんちゃんの何気ない日常を描いたフルCGアニメーションである。視聴者が見ていて温かい気持ちになれるようなストーリー作りを目指した。

線画の落書きを元にキャラクターを制作した為,その雰囲気壊さぬよう,背景を必要最低限のものだけにし,作品全体をモノトーンを中心に構成することで,シンプルな表現にした。

主な使用ツールは,Autodesk社の3dsMax,Adobe社のPremiere,Photoshopである。

今回の発表では,そのメイキングについて説明をする。まず,次章でキャラクターについて説明し,3章で本作品の構成について述べる。4章でキャラクターの表情の表現について,5章でキャラクターの声について説明する。6章で本発表内容を考察し,まとめる。

¹*[†] 静岡文化芸術大学
Shizuoka University of Art and Culture

2. キャラクターの紹介

主な登場キャラクターは3人いる。以下に各キャラクターについて説明する。

(1) もんちゃん

本作品の主人公である。自分に自信がなく、落ち込みやすい性格をしている。しかし、くじけずに前に進もうとする一面も持っている(図1)。

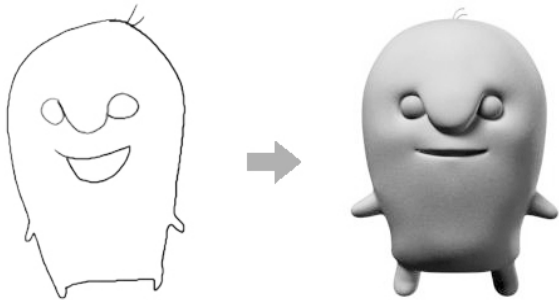


図1 もんちゃん

(2) ちゃーこ

先に説明したもんちゃんと、次に説明するじえんのアイドル的存在である。マイペースであり、周りを癒すオーラを持っている(図2)。

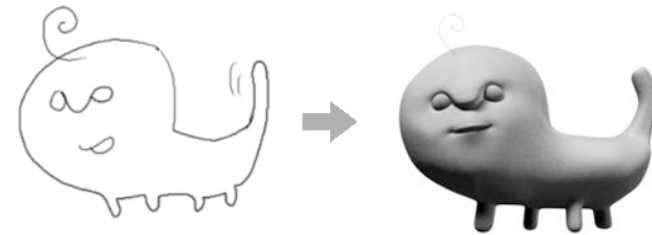


図2 ちゃーこ

(3) じえん

いわゆる優等生である。スタイルもよく、優しいので、もんちゃんから羨ましがられている(図3)。

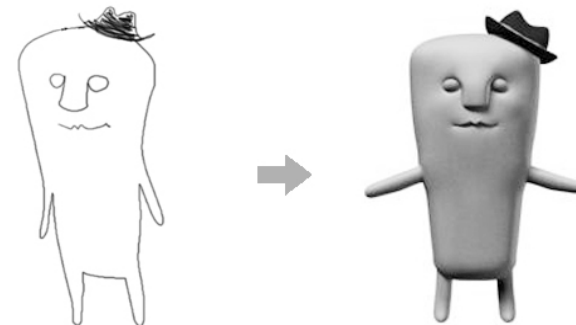


図3 じえん

3. 作品の構成

エンドロールを含め、5つの短いエピソードで構成されている。エンドロール以外の各エピソードの終わりに、そのエピソードにちなんだ言葉が現れる(図4)。情けないもんちゃんの姿を描き、そんなもんちゃんを励ますような言葉を選びストーリーを締め括るようにした。

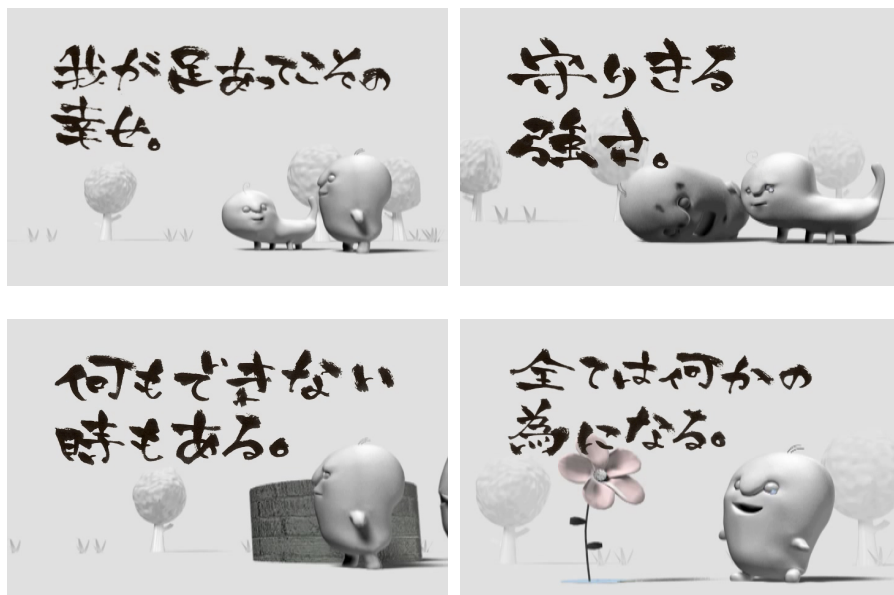


図4 エピソードにちなんだ言葉

4. 感情の表現

モノトーンを中心に配色し色彩を抑え、キャラクターの表情を際立たせた。3dsMaxのモーフ機能を使い表情にバリエーションを持たせた。

以下にもんちゃんの表情の一部を示す(図5)。

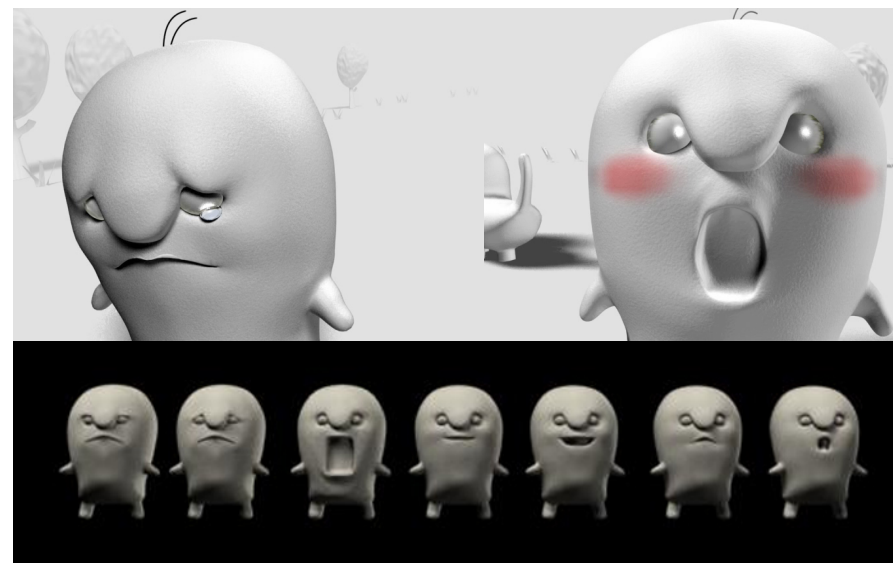


図5 表情のバリエーション

5. キャラクターの声

本作品で声を必要とするのはもんちゃんと、ちゃーこである。言葉を発する訳ではないが、感情表現をしたい為、情緒のある声である必要がある。そこで、もんちゃんの声は犬の鳴き声を使用した。また、ちゃーこはシンセサイザーのボコーダー機能を使い、後輩に作成してもらった。

6. おわりに

今回の作品では、言葉のインパクトの弱さや、画面がシンプルになり過ぎたことで貧弱な印象を与えてしまったが、キャラクターは手描きの素朴さを表現できた。

本作品により、キャラクターの感情表現には顔の表情だけでなく、適切な音を重ねることの重要性を再認識した。今後は、キャラクターのテクスチャや言葉選びにこだわった作品を制作したいと考えている。

謝辞 本作品を制作する上で、助言を頂いた先生方、キャラクターの声を制作してくれた後輩に、謹んで感謝の意を表す。